

救急病棟へ入室された患者様・ご家族様へ

作成日 平成30年12月1日

脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血発症後、緊急入院となった患者家族の想いと不安や困難・ストレスを乗り越えるための対処方法の調査

1. 本研究の意義および目的

脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血発症後、緊急入院を余儀なくされた患者家族の想いと、不安や困難・ストレスを乗り越えるための対処方法を明らかにする。

2. 研究の方法

患者さんやその家族との普段の関わりを通して、ご家族の想いをきかせていただきます。

3. 試料等の保存および使用方法について

調査によって得られたデータは、本研究以外には、使用しません。また本研究終了は速やかにデータを破棄します。

4. 研究全体の期間

2018年12月～2019年7月

5. 研究結果の公表について

院内外の研究発表会や雑誌掲載となることがあります。

6. 個人情報に関して

本研究は当院の倫理委員会にて、承認を得ています。収集したデータは、プライバシーを保護したうえで処理し、個人が特定されないようにします。

7. 本研究への参加を拒否する場合

担当看護師へ申し出て下さい。

8. 研究資金および利益相反管理について

なし

9. 研究機関、研究責任者および研究者

研究責任者 看護局次長 松川恵美

主研究者 看護師 下藤誠之 共同研究者 川崎真弥 高橋文代

10. 連絡先

〒770-8539 徳島市蔵本町1丁目10-3

徳島県立中央病院 救急病棟 TEL:088-631-7151(代表) FAX:088-631-8354